

2013年9月25日

株式会社 近畿大阪銀行

フィリピン・リサール商業銀行との業務提携について

近畿大阪銀行（社長 中前 公志）は、リサール商業銀行※1（Rizal Commercial Banking Corporation、以下「RCBC」、本店 フィリピン・マカティ市）との間において、本日、フィリピンにおける金融機能の提供（お取引先企業の現地法人に対する融資取引等）を始めとする業務提携に関して合意いたしましたのでお知らせいたします。

近年、堅調な経済成長を続けるフィリピンへの日系企業の進出が拡大しており、海外進出先としての魅力があらためて注目されています。

本業務提携により、近畿大阪銀行は RCBC と緊密に連携して、フィリピン進出に関するアドバイスや進出時の諸手続き、現地での金融取引に関するサポートなど、フィリピンに進出するお客さまへの支援体制の充実を図ってまいります※2。

りそなグループでは、今後とも海外の金融機関等とのアライアンス強化などを通じて、お客さまの視点に立った海外でのサービス機能拡充を進めてまいります。

以上

※1 リサール商業銀行（RCBC）

フィリピン全土に約 420 支店を有する地場大手民間商業銀行。日本人が常駐する日系企業担当窓口を設置し、日系企業に対する充実した金融サービスの提供を行っております。

※2 りそなグループのりそな銀行および埼玉りそな銀行も、RCBC との間で同様の業務提携をそれぞれ締結しております。